

# 戸田市の教育振興に関する大綱

## 戸田市の未来を創る「とだっ子」のために

私は、まちづくりの基本は人づくりであり、一人一人のよさを最大限に引き出し、「生きる力」を育成し人格を磨いていくことこそが教育に課せられた最大の使命であると考えています。

これからの社会は激しく変化していくことが予測されています。グローバル化や情報化が一層加速し、人工知能（AI）やロボット開発などが進み、多くの仕事が自動化され、今ある仕事がなくなり、多くの子供たちは、現在まだない新たな職業に就くかもしれません。

そのような将来を見据えたとき、学校教育は、知識や技能の習得を重視した教育から、人工知能での代替は難しい、問題解決能力や思考力、コミュニケーション能力といった、いわゆる「21世紀型スキル」の育成へ転換していくことが急務であると考えています。

一方で、社会がどんなに変化しようとも、基礎的な知識や技能を確実に身に付けること、他人を思いやる心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力など、知・徳・体をバランスよく育てることは、いつの世にも変わらない重要なことだと思っております。

さらに、最近の教育界では、「IQや学力の高さだけが人生の成功をもたらすわけではない。」との考えが注目されています。数値では測れない、粘り強さ、協調性、やり抜く力、自制心などの「非認知スキル」と呼ばれる能力が大切であるとの指摘です。この非認知スキルは、人生のあらゆる段階で不可欠な役割を果たします。とだっ子には、21世紀を生き抜くために、是非このような能力を身に付けてもらいたいと思っています。

昔から、「子供は家庭のしつけで芽を出し、学校の教えで花が咲き、地域の教えで実がなる」と言われています。戸田市の未来を担う子供

たちの成長には、家庭・学校・地域社会の三者が、それぞれ適切な役割分担を果たしつつ、相互に連携して行われることが不可欠です。

そこで、三者それぞれに、私なりに特に次のことをお願いしたいと思います。

### ＜家庭では＞

教育基本法第10条では、父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであると規定されています。父母は「習慣の教師である」とも言われ、人間の芯になる部分は家庭教育でつくられます。あいさつ、返事、手伝い、整理整頓などの基本的な生活習慣は、特にしっかりとしつけてください。

### ＜学校では＞

子供は先生を選ばません。書経に「教うるは学ぶの半ばなり」とあります。校長先生や教頭先生には、確かな学力の育成と生徒指導の充実を柱とし、「この学校なら是非自分の子を入りたい」というような地域に誇れる学校経営や運営を、また、先生方には、信頼される魅力ある教師を目指し、「自分の子は自分のような教師に教えてもらいたい」と思える、自信と誇りをもった教育実践をお願いします。

### ＜地域社会では＞

地域社会は大きな家族です。子供は地域社会の中で実践を通して生きる力を身に付け、社会人としての人格を形成していきます。モラルや規範意識などの醸成に近道はありません。地域の子育て力を育むためにも、積極的なあいさつや声かけとともに、親身に叱る勇気と愛情をもっていただくようお願いします。

すべての子供たちは、未来からの使者であると言われる。教育による「人づくり」こそが、持続的に発展する戸田市を創ることであり、教育は未来への投資です。戸田市で学んで本当によかった、今後も戸田市で学び続けたいと言っていたくために、戸田市の教育振興の根本的な方針として、ここに「戸田市の教育振興に関する大綱」を定めます。

平成28年4月1日

戸田市長 **神保国男**

## 【戸田市の教育振興に関する大綱とは】

「戸田市の教育振興に関する大綱」は、国や埼玉県の教育振興基本計画を参酌し、「戸田市第4次総合振興計画」及び「第3次戸田市教育振興計画」のもと、総合教育会議で教育委員会と協議し、市長が戸田市の教育振興に関する基本的な方針を定めたものです。

## 【対象期間】

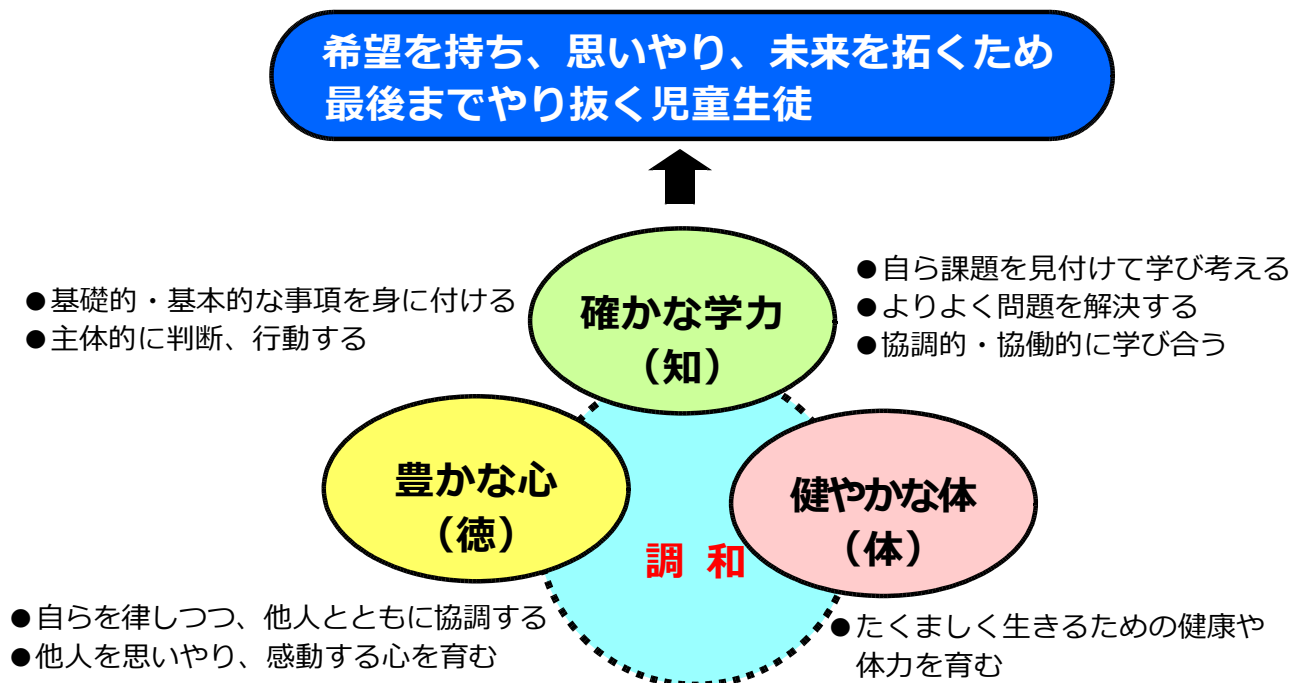
平成28年4月から平成33年3月までの5年間

## 【根拠法令】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第1条の3

地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする。

## 【戸田市が目指す「とだっ子」像】



# 戸田市は、21世紀を生き抜くとだっ子の、やり抜く力を育成します

## 目標1 やり抜く力を育む教育を推進します ～ 確かな学力の育成と生徒指導の充実 ～

### 1 確かな学力の育成を推進します

全国学力・学習状況調査や埼玉県学力・学習状況調査の結果を分析活用して、基礎的・基本的な知識や技能等を確実に習得し、「楽しく、わかり、伸ばす授業」に向けた、効果的な授業への改善を図ります。

また、学習意欲の向上と家庭学習の習慣化を図るため、放課後等を活用した学習支援や、様々な理由から就学の継続が困難な状況にある児童生徒に対する支援や援助等を図ります。

### 2 生徒指導の充実と豊かな心を育成します

「戸田市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ問題の未然防止、早期発見・早期解決等を図ります。また、「戸田市生徒指導アクションプラン」に基づき、生徒指導の充実と児童生徒及び保護者に対する相談・支援活動の充実のために、蕨警察署をはじめとした関係機関との連携や全庁あげての組織的な取組を図ります。

また、読書活動や自然体験、芸術作品等の鑑賞、交流活動など、情操を豊かにする教育を充実します。さらに、道德教育の充実やボランティア活動、社会体験活動を通じて、道徳的実践力や豊かな人間性・社会性を育成します。

### 3 健やかな体を育成します

運動の楽しさや魅力を味わい、進んで運動する児童生徒を育てるために、学校体育の充実とともに、元オリンピック選手や大学生などを招聘した運動教室などを実施してまいります。また、家庭や地域と連携しながら、学校保健や食育の充実、体力向上に向けた取組を進めるとともに、地域の人材と連携した部活動の充実を図ります。

## 4 国際社会で活躍できる人材を育成します

引き続きA L Tの全校配置やI C T教育の一層の充実などを通して、これまで本市の教育の特色の一つであった、小学校の英語活動及び中学校の英語教育のさらなる充実を図り、国際社会で活かせる英語力やコミュニケーション能力、また、プレゼンテーション能力などを育成します。

## 目標2 よりよい教育環境を整備します ～ 産官学民等との連携による知のリソースの活用 ～

## 5 新しい学びを創造します

協調学習をはじめとしたアクティブ・ラーニングなど主体的・能動的な学びを推進し、21世紀型スキルの育成を目指します。また、デジタル教科書や学習支援システムなど、デジタル教材を積極的に活用した、楽しくわかる授業や補充的な学習の充実を図ります。

さらに、国の研究機関や民間の教育力などを積極的に活用し、キャリア教育などを含めた新しい学びを創造します。

## 6 教員の指導力の向上を図ります

産官学民と連携し、教員の指導力の向上のための研修や専門的指導等の一層の充実を図ります。また、I C T等を活用した効果的・効率的な校務システムの改善や、「チーム学校」の視点からの組織力等の向上を図り、子供と触れ合う時間を確保します。

## 7 学校の施設や設備の充実を図ります

安全で安心な教育環境の確保や児童生徒数の増加対策に向け、学校の施設や設備の総合的かつ計画的な管理による老朽化対策や増改築等の実施を進めます。また、最先端のI C T環境の整備充実を図ります。

## 8 特別支援教育の充実を図ります

児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導や支援を図ります。また、インクルーシブ教育システムの構築を念頭に置いた取組を進めるとともに、相談・支援体制の強化に向けて、関係部署・関係機関の一層の連携強化を図ります。

## 9 家庭・地域の教育力向上を図ります

幼稚園や保育園などで就学前教育・保育への支援を行うとともに、幼少期から学びに興味を持てる取組の推進を図ります。また、適切な生活習慣の確立に資する講座の開催や、家庭での教育に関する情報提供・相談支援の充実を図るとともに、保護者同士の交流や学びの機会の充実を図ります。

## 10 家庭・学校・地域の連携を図ります

子供会やPTA活動等、教育関連組織・団体活動への支援を行うとともに、学童保育の充実や市内福祉センターなどの公共施設等を有効活用した安全な「青少年の居場所」づくりの充実を図ります。また、地域全体での見守りや相談支援など、青少年の健全育成を行うとともに、豊かな地域の人材や自然等を活かした、戸田市らしい教育の推進を図ります。

## 11 生涯学習・生涯スポーツ等の振興を図ります

戸田市の多様な生涯学習関連施設を活用した学習の推進を図るとともに、生涯学習団体への支援を図ります。また、生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しめる取組を充実するために、スポーツ指導者の育成や生涯スポーツ団体への支援を図ります。さらに、戸田市の文化芸術活動の振興や伝統文化の継承を図ります。